

作業所長挨拶

昨年の2月1日に本体工事に着手してから一年が経過しました。皆様のご理解・ご協力により、これまで大きな事故やトラブルなく工事を進めております。現場はこれから屋根工事が最盛期を迎え、外からでも空に延びる鉄骨が見えるようになってきたかと思えます。段々と外観が見えてきており、お近くを通られた際には完成後イメージしながら是非ご覧ください。



NEWS！ 本体工事着手から一年経過、部分開業まであと一年

- ・スタジアムの北側、西側、東側工区では屋根鉄骨工事を進めております。（南側は次年度）
- ・スタジアムの南側は地上躯体工事を施工中です。
- ・ペデストリアンデッキ工事は、引き続き橋脚工事を施工中です。



R5年1月23日 南東側全景写真



写真①：R5年1月23日 北西側全景写真



写真②：R5年1月25日 北西側地上写真

道のりメーター

2022.02
着工

着工から
約40%

2023.12末
スタジアム完成

2024.01末
ペデストリアンデッキ完成

2024.07
広場完成

設計どより みんなで楽しめるパーティーテラス

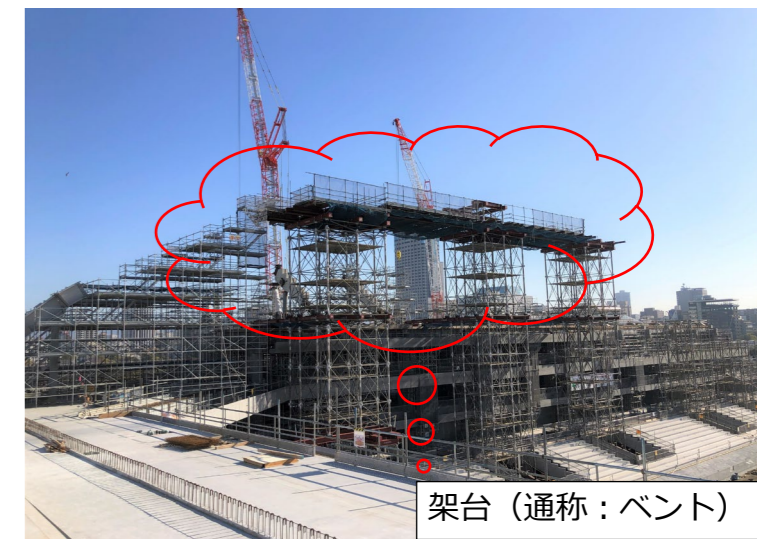
バックスタンドの4階には、パーティーテラスが設置されます。このテラスでは、ご家族やご友人、会社の同僚など、グループで食事を楽しみながら試合を観戦し、ゆったりと時間を過ごすことができます。日本のサッカーではまだ珍しい観戦スタイルですが、海外ではこうした自由な観戦スタイルの人気の高まっています。



4階のパーティーテラス

屋根工事の施工方法について 工事中の屋根を支える架台

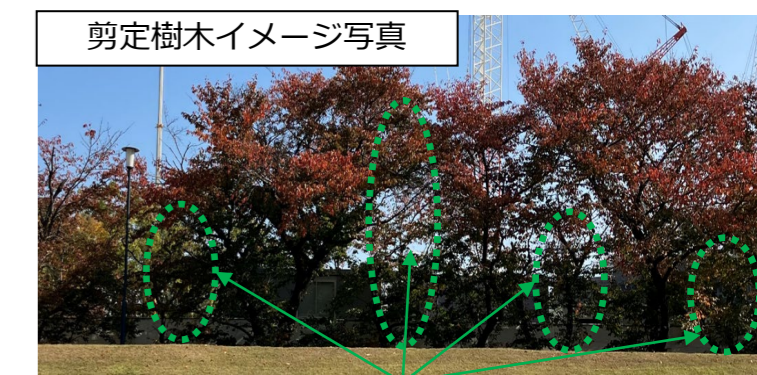
観客席からの視野を広げるため、無柱空間を確保できる工法を採用しています。屋根のアーチ型の骨組みを組んで最後にワイヤーでアーチ両端を引っ張ることで、アーチ部分を上に上げて屋根を支える構造です。そのためにはワイヤーを張る前の骨組みを支える架台が必要になります。現場の中では、右の写真のような構造物がひと際目を引いていますが、こちらがその架台になります。



架台（通称：ベント）

近隣の皆様へのお知らせ 基町環境護岸の桜並木の再生について

基町環境護岸の桜は、大きく育って混みあっており、病気になっています。このままの状態を放置すると、強風による倒木が懸念され、危険な状態であるため、病気の部分を切り戻し、根元の元気な枝を利用して、もう一度育てることで健全な桜として再生させる作業を実施致します。作業は今月～来月に実施予定です。



樹木医監修のもと、病気部分を切り戻し、再生します。

